

アメリカ政治Ⅱ

科目ナンバリング POL-314
選択 2単位

宮田 智之

1. 授業の概要(ねらい)

本授業ではアメリカ政治について学習します。アメリカは依然として唯一の超大国であり、その動向は国際社会に多大な影響を及ぼします。しかし、これまでアメリカの政治について学んだことのある人は少ないのではないのでしょうか。また、4年に1度の大統領選挙のとき以外にも、アメリカ政治に対して継続して関心を持っている人はどのくらいいるのでしょうか。

本授業では、アメリカ政治を掘り下げて学習します。具体的には、政党、利益団体、政治インフラなどのアクター及び、アメリカ政治を賑わせている主な争点、そしてアメリカ外交の特徴などを取り上げ、アメリカ政治に対するより深い理解を養うことを目指します。また、アメリカ政治社会に関する時事的テーマについても、可能な限り言及したいと思います。

2. 授業の到達目標

- ①アメリカ政治の基礎知識を習得できるようになります。
- ②アメリカという対象を通して、地域研究・比較政治、国際政治に対する関心を高めることができるようになります。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験と平常点に基づき評価します。それぞれの割合は、期末試験:70%、平常点:30%です。授業態度が悪い場合は、欠席扱いとすることもありますので、注意してください。

4. 教科書・参考文献

教科書

久保文明・砂田一郎・松岡泰・森脇俊雅 『アメリカ政治 第3版』 有斐閣

参考文献

久保文明 『アメリカ政治史』 有斐閣

5. 準備学修の内容

- ①事前に指定されたテキストの該当箇所を読み、基礎的知識を習得し授業に臨んで下さい。
- ②授業中に配布するプリントを利用して復習して下さい。

6. その他履修上の注意事項

- ①質問は大歓迎です。疑問点、わからない点などあれば授業後に聞いてください。
- ②授業中の私語や途中退席等は謹んで下さい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---------------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | 政党の特徴 |
| 【第3回】 | 政党制 |
| 【第4回】 | 利益団体 |
| 【第5回】 | 政党と利益団体の関係 |
| 【第6回】 | 政治インフラ |
| 【第7回】 | シンクタンク |
| 【第8回】 | 政策過程 |
| 【第9回】 | 争点①:人種・移民 |
| 【第10回】 | 争点②:女性・ |
| 【第11回】 | 争点③:性的マイノリティ |
| 【第12回】 | 争点④:銃 |
| 【第13回】 | 戦後アメリカ外交の特徴 |
| 【第14回】 | アメリカ・ファーストの台頭 |
| 【第15回】 | アメリカ政治の現在 |